

学ぼう！生きものが集まる庭・ベランダづくり
～住宅街のなかの自然共生サイト「O's garden」見学会～

6月7日(日)

- 第1回:午前10時～正午
 - 第2回:午後1時30分～3時30分
 - ※荒天時は6月14日(日)同時刻に延期
- 集合:向台コミュニティセンター

チョウ・バツ・カエル・鳥などがやってくる庭を見学し、無理なく楽しく続けられる庭・ベランダのコツを学びます。

対 在住・在勤・在学の中学生以上の方 定 各回5人(申込多数は抽選)

講 小田部家信さん(Wildlife-friendly gardener) 持 筆記用具・雨具・飲み物
申 5月16日(出)午前11時～30日(出)に、講座名・氏名・住所・日中つながる電話番号・年齢・希望回(第1回または第2回)を電話またはメールで届へ
※当選者には5月31日(日)に電話またはメールで連絡

問 エコプラザ西東京

☎042-421-8585

✉ecoplaza@city.nishitokyo.lg.jp

▶環境政策課 ☎042-438-4042

栄養・食生活相談

6月15日(月)

午前9時～正午(1人30分程度)

田無総合福祉センター

対 肥満や糖尿病などの生活習慣病予防の食事などについて管理栄養士による個別相談 対 市内に住居票がある方 定 4人(申込順)

申 6月10日(火)までに、電話で下記へ

▶健康課 ☎042-439-3526

3・4年生
公式ドッジボール交流会

7月5日(日)

- 午前の部:午前9時30分～午後0時15分
- 午後の部:午後1時45分～4時30分
- ※受付は各部15分前から

旭のかりん糖 西東京市スポーツセンター

公式ドッジボールのルールを学び、試合を楽しみましょう。

対 在住・在学(小学3・4年生) 定 各部6チーム(申込順) ※チーム内の人数は、10～15人(試合人数10)とし、当日保護者(成人)1～2人の付き添いをお願いします。※人数が足りない場合はご相談ください。持 室内用運動靴・外履き靴を入れる袋・運動ができる服装・飲み物・タオルなど

申 5月15日(金)～6月16日(火)に、参加申込書に必要事項を明記し、メール・ファクスまたは直接下記窓口へ ※午前・午後の部の指定不可

□参加申込書

スポーツ振興課(田無第二庁舎5階)・市HPで配布

□実技指導

対 希望するチームは1回のみ、事前にスポーツ推進委員がルール説明・実技指導します。時 5月20日(水)～6月26日(金) ※希望するチームは、1時間30分程度学校体育館を確保し、第2希望日時まで下記へご連絡ください。

▶スポーツ振興課 田

☎042-420-2818

☎042-420-2893



市HP



健康ポイントアプリ「あるこ」

ウォークラリー参加登録受付中!

イベント
期間

6/1(月) ▶ 22(月)

健康ポイントアプリ「あるこ」において、市内対抗でバーチャルウォークラリーを行います。参加した方の中から抽選で景品も当たりますので、ぜひご参加ください。

▶健康課 ☎042-439-3526

ウォークラリー参加方法

1 アプリ「グッピーヘルスケア」をダウンロード



グッピーヘルスケア

2 アプリ上部の「+」ボタンから「自治体」をタップし「西東京市」を登録

3 さらにアプリ上部の「+」ボタンから「ウォークラリー」をタップ

4 チームコードはアプリ内メッセージで確認し入力後、他必須項目を入力

西東京市民文化祭ポスター用
イラスト作品を募集



対象 在住・在勤・在学(市近隣の学校などを含む)の中学生以上

作品
応募期間 7/10(金) 午後5時まで

市民文化祭のポスターやチラシに掲載するイラスト作品(ポーズイラスト)を募集します。市民文化祭各部の中から好きなジャンルを1つ選び、ポーズを1つ描いてください。応募作品は、複数組み合わせでポスターやチラシに掲載します。あなたの作品で街中を彩り、一緒に市民文化祭を盛り上げましょう。

□応募

●紙イラスト作品…所定の応募用紙と作品を文化振興課(田無第

二庁舎5階)へ持参

●デジタルイラスト作品…所定の応募用紙の内容と作品データをメールで下記へ

□表彰

入賞者には賞状・ギフトカードを贈呈(予定)します。

※詳細は市内公共施設で配布する募集要項または市HPへ

▶文化振興課 田

☎042-420-2817

✉bunka@city.nishitokyo.lg.jp



市HP

多摩六都科学館 ナビ

大人向けプラネタリウム
星を観る-天文学と占星術-

5/27(水) 午後1時10分～1時55分
31(日) 午後5時10分～5時55分

文化やアートなどさまざまな視点から星空を語るプログラム。「科学館で占星術?」と思われるかもしれませんが、もともと天文学と占星術は分かち難く結びついていました。星空に、人は何を求めたのでしょうか。

対 中学生以上(小学生以下は入場不可) 定 220人(先着) 観覧付入館券(展示室+プラネタリウム1回):大人1,040円(中学生・高校生420円)
申 当日開館時からインフォメーションで観覧券を販売

場・問 多摩六都科学館 ☎042-469-6100



ロクトサイエンスコラム

129

大豆の先祖は小豆サイズ

煮豆のほかに、納豆やとうふ、みそ・しょうゆ、きな粉、枝豆と、さまざまな姿で私たちの日常に登場する大豆ですが、日本列島では縄文時代である約1万3,500年前から食べられていたことが、土器の研究から分かっています。現代の乾燥大豆は直径5～8mmぐらいありますが、縄文時代に食べられていたのはツルマメという大豆の野生種で、直径は4～5mmぐらい。小豆と同じぐらいです。小豆サイズの豆が、なぜ現代では倍ぐらいの大きさになったのか?ここには人の手が関わっています。実った豆の中から大きな粒を選んで種にすると、次の世代に大きめの豆になる遺伝子が受け継がれます。こ

れを何年も何年も繰り返すと、野生種より大きな大豆へと育っていくのです。下野谷遺跡から出土した土器の庄痕(土器に残ったくぼみ)の調査で、現代の大豆に近いぐらい大きなツルマメの痕が見つかっています。したのや村には栽培名人がいたのかもしれませんが。



土器から見つかった植物の痕跡とそのシリコン型

縄文時代中期(下野谷遺跡)

左:ダイズ属 右:エゴマ

西東京市の人口と世帯 20万7,785人(↑399)
総人口 住民登録:令和8年5月1日現在

人口/20万7,785人(↑399) (7,462人) 男/10万725人 (↑190) (3,877人)
世帯/10万4,997 (↑481) (4,740) 女/10万7,060人(↑209) (3,585人)
※()は先月比 ()は外国人住民



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

